

		△の数	訂正記事	担当	検図	年月日				△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	
△								△							
△								△							
適用規格															
定格		電 圧		AC300 V				使用温度範囲		-55℃～+85℃ 注2					
		電 流		2 A				保存温度範囲		-10℃～+60℃ 注1					
性 能															
		項 目		試 験 方 法				規 格				QT	AT		
構造	外観・構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○				
	表 示	目視にて確認する。								○	○				
電気的 性能	接 触 抵 抗	100 mA (DC又は1000Hz) で測定する。				20mΩ以下				○	—				
	絶 縁 抵 抗	DC100 Vで測定する。				10 ⁶ MΩ以上				○	—				
	耐 電 圧	AC1000 Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊のないこと。				○	—				
機 械 的 特 性	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。				差込力 極数×0.98N 以下 引抜力 極数×0.147N 以上				○	—				
	繰 り 返 し 動 作	500回の抜き差しを行う。				①接触抵抗： 20mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—				
	耐 振 性	周波数10～55Hz、全振幅1.5mm、加速度 —m/s ² 、3方向を各2時間試験する。				①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②接触抵抗： 20mΩ以下				○	—				
	耐 衝 撃 性	加速度490m/s ² 、持続時間11ms 正弦半波3方向を各3回試験する。				③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—				
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度40±2℃、湿度90～95%中に96時間 放置する。				①接触抵抗： 20mΩ以下 ②絶縁抵抗： 10 ⁶ MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—				
	温度サイクル	温度-65→15→35→+125→15→35℃ 時間 30→MAX5分 →30→MAX5分 を5サイクル試験する。				①接触抵抗： 20mΩ以下 ②絶縁抵抗： 10 ⁶ MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—				
	塩 水 噴 霧	濃度5%の塩水、48時間放置する。				①接触抵抗： 20mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。				○	—				
はんだ 付け 性能	はんだ耐熱性	はんだ温度260±5℃、浸せき時間 10±1秒間で試験する。 (試験規格：JIS-C-5402)				外観の変形及び端子などに著しいガタの ないこと。				○	—				
	はんだ付け性	はんだ温度245±5℃、浸せき時間 5±0.5秒間で試験する。 (試験規格：JIS-C-5402)				はんだ浸せき面の95%以上が新しい はんだでぬれていること。				○	—				
備考 注1：ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する 長期保管状態を表します。 注2：通電時の温度上昇を含みます。						製 図		担 当		検 図		承認		出 図	
試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-1344を適用している。															
注 QT：確認試験 AT：製品検査 ○：適用項目															
						製 品 規 格 表				製 品 名 PCN12E-※※S-2.54DSA(71)					
旧CL CL		図番 SLC4-154756-01				製品コード CL583-				1					